

株式会社ピーシー・ブレイン お問い合わせ電話番号:047-311-6677

☆今月のメニュー

■SEO トピック

グーグルが2つの更新を実施しました

■更新することで活性化される検索エンジン対策

- コンテンツを重視する検索エンジン
- 更新することも SEO 対策
- ラクに更新するなら CMS

■社長のつぶやき

ある日のできごと

更新で情報の構造を見直す

SEOの本質は検索エンジン向けではなく、利用者の利便性、有用性をどれだけ考えているかです。

個別の記事、コンテンツ内部の最適化も大切ですが、それよりも全体がどれくらい分かりやすく構成されているか、既存のコンテンツをチェックすることをオススメします。

最初に構造を考えたときには無かったカテゴリや分類のコンテンツが追加されていることは珍しくありません。

利用者にとって分かりやすいということは、検索エンジンから見ても整理された情報構造ということになり、評価が変わります。

まずは人が見て分かりやすい構造にすることを心がけるようにしましょう。

こんにちは、ピーシー・ブレインの高山です。

普段はあまり野球を見ない私ですが、楽天の田中投手には本当に脱帽です。

リーグ優勝を決めた試合のストレート勝負は鳥肌たちましたね！

さて、今月もホームページの活用方法を中心とした「WEBマーケティングのヒント」というタイトルで情報をお届けいたします。

Seo トピック：グーグルが2つの更新を実施

この10月に、グーグルから検索エンジンのアルゴリズムに関する大きな発表が2つありました。

1つは、「ペンギンアップデート」と呼ばれる低品質なサイトを排除する仕組みの更新版の展開に関するものです。

スパムサイトやガイドライン違反のサイトをより正確に識別することを目的にしていますので、通常のサイトについてはほとんど影響がないはず。



そしてもう一つが、「ハミングバード」と呼ばれる全く異なる検索アルゴリズムの導入です。

この「ハミングバード」ですが、入力された「質問」の「回答」を提供することを目標としています。従来の検索が「キーワード」の関連性を評価してページを返していたことに比べると、検索の意図を意識したアルゴリズムになっています。

iPhone や iPad を使われている方では、ご存じだと思いますが以前から「Siri」と呼ばれる言語を解析して最適な答えを返すエージェントがあります。今回のハミングバードも、この Siri に近い検索に答え方をしてくれると思えば分かりやすいかも知れません。（厳密には異なりますが）

具体的なハミングバードによる検索については比較情報がないので、これ！と挙げられるものが無いのですが、既にキーワードとは別の結果を返す検索の例としては、次のようなものがあります。



コンテンツを重視する検索エンジン

今月の SEO トピックでも取り上げましたが、ここ数年の検索エンジン（特にグーグル）の傾向としては、リンクについては量よりも質を、そしてコンテンツそのものの有用性を重視するようになってきています。

グーグルではホームページの運営者（ウェブマスター）向けに「ガイドライン」を提供していますが、この中でも

デザインとコンテンツに関するガイドライン では、

「情報が豊富で便利なサイトを作成し、コンテンツをわかりやすく正確に記述します。」

と記載されています。また、

品質に関するガイドライン の項目では、

「検索エンジンではなく、ユーザーの利便性を最優先に考慮してページを作成する。」

と記述されていて、コンテンツの質を上げることを推奨しています。

▼時間とともに低下する検索順位

こんな経験をしたことがある、あるいは話を聞いたことはないでしょうか？

ホームページを制作会社に依頼してリニューアルし、その効果もあってしばらくは検索結果も上位に表示され、問合せも増えてホームページの効果をその時には実感していました。ところが、反応があるということでそのまま何もせずに放置しておいたら、検索順位はどんどん下落。それに伴って気づいてみたら問合せはすっかり来なくなってしまった・・・

検索エンジンの評価は、一時のものが継続して有効な訳ではありませんし、保証されているものでもありません。更新される回数が少なければ検索エンジンがチェックに来る（クローリング）頻度も減ります。それだけでなく周りの競合他社も努力・工夫してきます。こうなると相対的に評価は下がります。更に、ホームページの訪問者にしてみたら、以前に見た時から全く情報が変わっていなければ、次に見ることはなくなります。検索エンジンの評価が下がり順位が落ちるだけでなくアクセス数も減って行く訳です。

「以前は問合せもあったのに、最近はさっぱりだ。やっぱりホームページだけじゃだめじゃないのか・・・」
と書いていたら要注意です。

▼SEO 対策には情報発信者側の頑張りが欠かせません

このように、ホームページは一度作ったら終わりということはありません。検索エンジン側もどんどん進化してゆきますし、閲覧する側も常に新しい情報をチェックしています。

より有用で評価される情報、コンテンツを発信してゆくためには、制作会社や業者に任せ放しにするのではなく、日々の業務の中から役に立つ情報・ヒントをホームページにフィードバックしてゆく必要があります。これは実際にサービスや商品を提供、販売している皆さん自身が頑張らないといけないところです。

最近の SEO 対策では、「**コンテンツ イズ キング**」と評されますが、良質なコンテンツこそが最良の SEO 対策であるとして、質の良いコンテンツの提供を積み重ねてゆくことが求められています。

コツコツ更新することは、更新頻度を高めることになり、検索エンジンから評価される機会も多くなります。ブログや、ニュース記事、事例などのコンテンツが検索結果の上位に登場することが多いのも実はこういった理由だったりするのです。

更新することで活性化する SEO 対策

ホームページを更新することの意味や重要性は理解いただけと思いますので、ここではもう少し具体的に「更新」について説明してゆきます。

▼更新する=部分的な書き換えではありません！

「更新」というのは、同じページの一部をちょこちょこ書き換えるということではありません。更新頻度を上げるためだけに、毎日のようにページの一部をちょこちょこ書き換えたとしても、検索エンジンの評価は変わりません。

ホームページ全体に対して、良質なコンテンツ、利用者にとって有用なコンテンツを追加・メンテナンスしてゆくということが「更新」なのです。コンテンツを増やすことは、訪問者との接点を増やすことにつながります。

▼更新しやすいコンテンツの例

【事例の掲載】

見込み客にとっては、その製品やサービスがどれ

くらい自分の役に立つのかはとても気になることです。自分と近い環境・状況の事例があれば間違いなく参考になります。事例の数は見やすさを損なわない限り多い方が良いでしょう。

【質問されたことを掲載】

電話やメールなどの問合せで聞かれたこと、というのは現在のホームページでは十分に伝え切れていないということです。

また、商談の中でも同じように質問されていることがあれば、そのようなことに対して説明するコンテンツを追加すれば良いでしょう。

【古いコンテンツの見直し】

過去に掲載した情報は、既に内容が古く、場合によっては正しくない情報が掲載されてしまっている場合もあります。定期的にチェックして書き換える機会を持つと良いでしょう。

表現や説明方法を変えただけで、反応が上がることも少なくありません。

ラクに更新したいのなら CMS の利用はオススメです

コンテンツの充実は分かった。でも、コンテンツを更新するのが大変。

とは言え、更新のたびに業者にお金を払って作業してもらうのもコストがかかる。

そう感じているのであれば、ラクに更新できる CMS の利用がオススメです。

最近では Wordpress のような無料のツールを利用するケースも多く、ランニングのコストを抑えた運用が可能です。

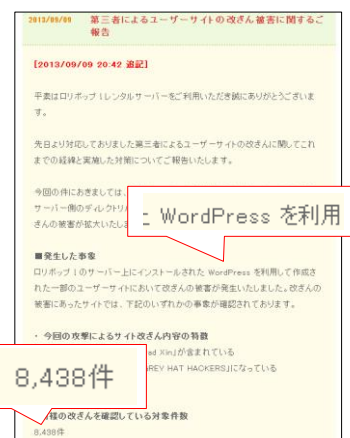
Wordpress は世界的にも利用者の多いツールで、オープンソースと呼ばれる誰もが無料で利用できるツールです。事例や情報も多いため、ホームページの一部または全体に使われることも最近では増えています。

▼Wordpress を使うときの注意

利用者が多いということは、一方で注意が必要なこともあります。

不正アクセスの対象とされることも多く、最近は一度に 8000 を越えるサイトが改ざんされた右図のような事件もありました。

無料ツールのセキュリティは「自己責任」ですので、心配であれば信用のおけるパートナーに任せましょう。



株式会社ピーシー・ブレイン

〒270-2253
千葉県松戸市日暮 1-2-6
勝どきビル3F

電話番号
047-311-6677

Fax
047-311-6678

E-mail
info@pcbrain.co.jp

受付時間：
9:00～17:30

地域で一番ネットを使った
商売に詳しいコンサルティ
ング企業

- Web マーケティングコンサル
- ネット集客支援
- ホームページ制作
- SEO リフォーム
- WEB システム開発

当社 Web サイト：
<http://www.pcbrain.co.jp>
<http://www.webquick.jp>



社長のつぶやき

「ある日のできごと」



週末、自宅の庭でアリの巣退治をしていたところ、80歳くらいの見知らぬおじいちゃんがやって来て、「包丁砥ぎのご用はないですか？」と。いつもならお断りするとこなんですが、そのおじいちゃんの足元を見ると、何故かピカピカのオレンジ色のサッカースパイクを履いてるんです。

そう、あの裏がボコボコしたやつ。

それが可笑しくて、どうにも気になって、自宅の包丁を5本砥いでもらおう事にしました。

訳を聞くと、「捨てるって言うから貰った。なんでボコボコしてんだか知んねえ」だそうです。

包丁5本を持参の砥石で丁寧に砥いでもらって1,500円。(安っ!)なのに1本は材質のせいか「うまく砥げたか(考)・・・納得いかねえ」と300円返金され、そして、顔の前で両手を合わせて「今日はこの金で大好きなラーメンが食える。ありがとう」そう言って去って行きました。

驚くほど切れ味良い包丁になった(玉ねぎ刻んでも涙が出なくなった)うえに、可笑し楽しい気持ちにさせてくれて、最後に感謝までされて、なんだかほっこりした体験だったのでここに書かせていただきました。

この職人氣質のオレンジ色のスパイク履いた刃物砥ぎのおじいちゃん、「天気いい日は砥石持って松戸あたりをうろちょろしてる」らしいです。



ニュースレターの感想、取り上げて欲しいテーマ、相談など、ぜひご意見をお聞かせ下さい!
→ FAX:047-311-6678 / 電子メール: info@pcbrain.co.jp

株式会社ピーシー・ブレイン

発行責任者: 高山卓巳

〒270-2253
千葉県松戸市日暮 1-2-6
勝どきビル3F

TEL: 047-311-6677 FAX: 047-311-6678 Email: info@pcbrain.co.jp